

衆議院農林水産委員会ニュース

平成 25. 1. 24 第 182 回国会第 2 号（閉会中審査）

1 月 24 日（木）、第 2 回の委員会が開かれました。

1 理事の補欠選任

・理事の補欠選任を行いました。

理事 大 串 博 志君（民主）（理事笠浩史君去る 17 日委員辞任につきその補欠）

理事 村 岡 敏 英君（維新）（理事田沼隆志君去る 18 日委員辞任につきその補欠）

理事 伊 藤 忠 彦君（自民）（理事土井亨君去る 22 日委員辞任につきその補欠）

理事 葉 梨 康 弘君（自民）（理事今村雅弘君去る 22 日委員辞任につきその補欠）

2 林農林水産大臣、江藤農林水産副大臣、加治屋農林水産副大臣、稲津農林水産大臣政務官及び長島農林水産大臣政務官からそれぞれ就任の挨拶が行われました。

3 農林水産関係の基本施策に関する件（畜産問題等）

・林農林水産大臣、江藤農林水産副大臣、稲津農林水産大臣政務官、長島農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

葉 梨 康 弘君（自民）

- ・配合飼料価格高騰の現状と将来の見通しについてどのように考えているのか。
- ・加工原料乳生産者補給金単価について、現在の飼料価格高騰等を考慮した形で算定を行っているのか。また、今後の配合飼料価格安定制度の安定的な運用に向けてどのような対策を講じていくのか。
- ・今後の畜産・酪農の長期的な展望について農林水産大臣はどのように考えているのか。

武 部 新君（自民）

- ・T P P 交渉参加について農林水産大臣はどのように考えているのか。
- ・「『聖域なき関税撤廃』を前提にする限り、T P P 交渉参加に反対する」との自民党の政権公約がある中で、「聖域」についてはどこまで確保することを考えているのか。
- ・加工原料乳生産者補給金単価の引上げについてどのように考えているのか。また、配合飼料価格安定制度の安定的な運営についてどのような対策を講じていくのか。

佐 藤 英 道君（公明）

- ・加工原料乳限度数量を現状維持すべきとすることについて農林水産大臣はどのように考えるか。
- ・チーズ向け生乳供給安定対策事業の拡充についてどのように考えているのか。
- ・燃油高騰対策及び自給飼料対策を今後どのように講じていくのか。

大 串 博 志君（民主）

- ・諫早湾干拓事業の潮受堤防の排水門開門調査の対策費用をどの程度と見込んでいるか。また、なぜ対策費用を平成 24 年度補正予算に盛り込まなかったのか。
- ・平成 25 年 12 月までに、ノリ漁期に影響を与えない形で、どのように開門調査を開始するのか。
- ・T P P 交渉に参加する場合の農業対策を検討しているのか。その対策は、交渉参加時に発表するのか。

村 岡 敏 英君（維新）

- ・林農林水産大臣、江藤農林水産副大臣の日本農業の現状に対する認識を伺いたい。
- ・農林水産大臣がルース駐日米大使に対して T P P への交渉参加表明は 7 月の参院選前は難しいとの見通しを伝えたと報道されているが、その真意はどのようなものか。
- ・T P P 交渉への参加を前提としなくても、農業対策は実施すべきと考えるが、農林水産大臣の認識を伺いたい。

高橋みほ君（維新）

- ・北海道の酪農・畜産の振興に向けた稲津農林水産大臣政務官の決意を伺いたい。
- ・我が国の食料安全保障は担保されているのか。また、酪農・畜産はその枠組みに組み込まれているのか。
- ・酪農ヘルパーの利用日数を大幅に増やすため、例えばクーポン制とし、国策として配分してはどうか。

林宙紀君（みんな）

- ・関税撤廃の例外を設けることが可能であれば積極的にTPPに参加するのか。その場合、例外が設けられてから交渉に参加するのか、交渉に参加してから例外を設けるべく交渉するのか。
- ・TPP交渉参加後に例外を求めることより、交渉参加前に例外を求めることの方がより難しいのではないのか。
- ・原発事故による直接被害又は風評被害を受けた畜産業にどのような対策を講じていくのか。

畑浩治君（生活）

- ・配合飼料価格が高値安定している現状に対処し、配合飼料価格安定制度の発動条件を、飼料価格が直前1か年平均価格を上回った場合から、3か年平均を上回った場合に改めるべきではないか。
- ・戸別所得補償制度の水田活用の所得補償交付金（飼料用米の交付単価：8万円/10a）が飼料自給率向上に果たした役割に対する評価及び平成26年度に向けた制度設計の基本的認識はどのようなものか。
- ・原発事故に係る風評被害対策として岩手県が独自に実施している50Bq/kg以下の牧草地の除染費用は、東京電力が負担すべきであり、農林水産省として指導すべきではないか。

4 平成25年度畜産物価格等に関する件

- ・宮腰光寛君外3名（自民、民主、公明、生活）から提出された平成25年度畜産物価格等に関する件の決議案について、提出者大串博志君（民主）から趣旨説明を聴取しました。
- ・採決を行った結果、全会一致をもってこれを委員会の決議とすることに決しました。（賛成一自民、民主、維新、公明、みんな、生活）
- ・林農林水産大臣から発言がありました。